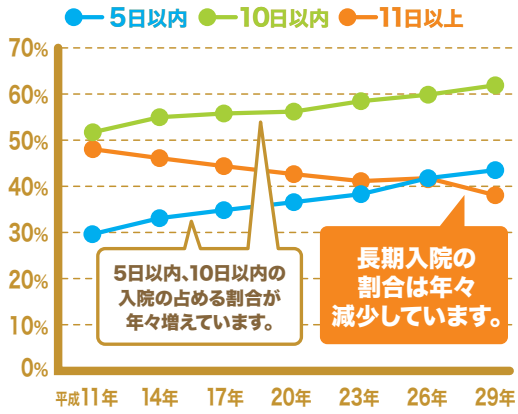
JA共済

JAの医療共済に 新しいカタチが誕生しました！

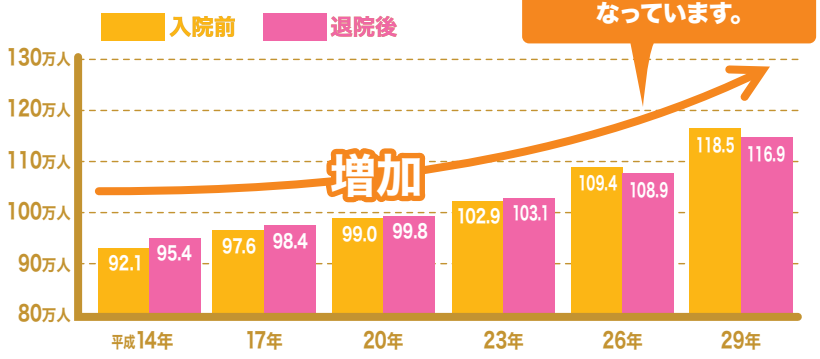


入院期間の推移



厚生労働省「患者調査」（各年度）

入院前・退院後の通院・在宅医療患者数



厚生労働省「患者調査」（各年度）

国民1人あたりの年間医療費（自己負担額）

平成14年度 48,580円 → 15年間で約2倍！ → 平成29年度 101,970円

厚生労働省「平成29年度 国民医療費の概況」からJA共済連試算

入院前後の医療費が増えると、
入院中のみ保障される仕組みでは
不足してしまう時代に。
…そこで！JAから
今の時代に合った
医療共済が
新登場しました！



医療共済 メディフル

新医療共済 メディフルは！

日帰り入院を含め、入院1日目から
まとまった一時金をお受け取りできる

〈一時金保障方式〉

入院前から**退院後**まで
様々な費用にお使いいただけます。

※日帰り入院は、入院基本料の支払の有無などにより判断されます。

メディフル支払イメージ例

1日目 30万円
30日目 30万円
60日目 30万円
90日目 30万円

※お支払いの対象となる最初の入院の退院日の翌日以後60日以内に再度入院された場合は、入院の原因にかかわらず、これらの入院を1回の入院とみなします。

メディフル加入イメージ例

4回型・終身保障
治療保障（一時金）30万円
＋
オプション1 手術・放射線治療保障
オプション2 入院時諸費用保障
オプション3 先進医療保障

オプションは［あり］［なし］選択

日額タイプの医療保障と組合わせることで
保障がパワーアップ

日額タイプの保障範囲

入院中

- 医療費（入院・手術等）
- 差額ベット代・食事代
- 家族へのお見舞いにかかる交通費
- その他雑費（日用雑貨・通信費等）等

一時金タイプの保障範囲

入院前

- 入院前の検査・人間ドック費用
- 複数医療機関への通院費用
- 交通費 等

退院後

- 検査・検診・投薬・リハビリ費用
- お見舞いのお礼
- 交通費 等

※入院日数が所定の日数に達した時にお支払いいたします。

入院・手術にかかる費用＋入院前後の費用をフルカバー

さらに！【特定重度疾病共済】もダブルで備えておけばさらに安心！

4つの保障でバッチリ備える！

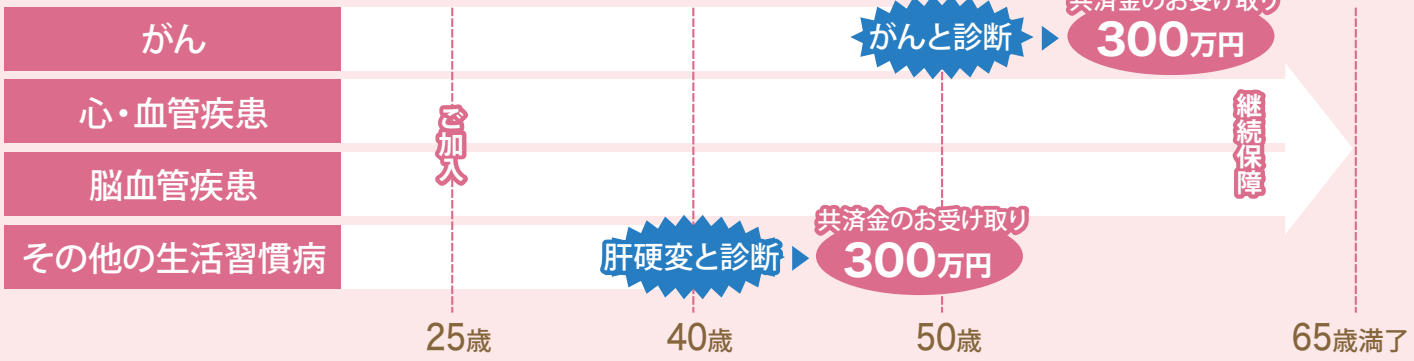
身近なリスクに

そなエール

特定重度疾病共済

がん、心・血管疾患、
脳血管疾患、生活習慣病を
一時金で保障します！

【ご契約例】共済金額300万円／65歳満了



■この共済には、死亡時における保障はありません。■特定重度疾病共済金を４回お支払いした場合にはご契約は消滅します。
■特定重度疾病共済金は、各疾病区分につき１回を限度にお支払いします。（最大４回）
■この共済において対象となる「がん」は、悪性新生物（上皮内新生物を含む）および脳腫瘍です。
■がんに関する責任（保障）の開始は、ご契約日からその日を含めて91日目からとなります。
これより前に被共済者が所定の悪性新生物または脳腫瘍と診断確定された場合には、がんにかかる共済金はお支払いいたしません。
■がん以外にかかる疾病区分および共済掛金の払込免除についてはご契約日から保障いたします。

詳しくはお近くのJAにお問い合わせください

JA	担当

●この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

【26229990071】